

H 13i

8年



交通ルールを 学ぶ

園児たちに交通ルールを学んでもらおうと1月19日、県 交通安全教育センターの交通安全教育車「マロニエ号」に よる交通安全教室がいなば保育園で行われました。

この日は、町内の3つの保育園から約120名の園児が参加、交通ルールの重要性を知ってもらうために、腹話術を使ったお話や映画などのあと、入学を間近にひかえた年長組の子どもたちは、園庭に作った交差点を使って横断歩道の渡り方などを学びました。

考えよう

の尊い生命が失われています。 奪ってしまう交通事故が後を絶ちません。 グラフのとおり、平成7年には5名の方 が全国で亡くなっており、 ここ数年をみても、 とっても悲しいことですが、尊い人命を たりすることは、 交通事故でけがをしたり、命を落とし 本人はもとより家族に 毎年1万人以上の方 町内でも左の

それは、わたしたち一人ひとりが正しい を築くには、どうすればよいのでしょう。 交通事故をなくし、明るい社会や家庭

> ることです。そのためには、生活の基盤 います。 である家庭の役割が大きな意味をもって

が れるお年寄りなどが事故に遭わないため や交通死者数の四分の一を占めるといわ 毎日を安全に過ごすにはどうしたらよ 新入学・入園を間近に控えたお子さん 一例をあげてみました。また、家族 家族みんなで考えてみましょう。

5 5 3

交通のマナーやルールの実践を習慣づけ

家庭での保護と

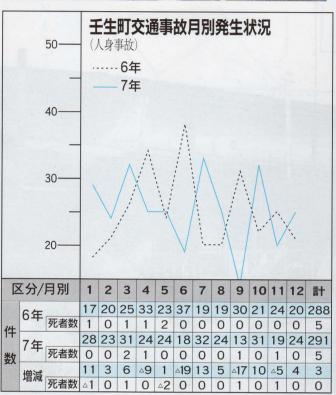
新入学・入園児をおもちの家庭

が、忘れてはならないのが交通安 か。何かと準備に忙しいころです 全の教育です。 えておられるのではないでしょう 稚園、保育園に行く日を指折り数 では、お子さんが四月に学校や幼

と教育で避けることができます。 幼い子どもの事故は、防ぐことの お子さんに教えてあげてください。 に注意をしなければいけないのか できない災害とは違い、親の保護 交通事故に遭わないために、何 お子さんに交通安全を身につけ

> いことを教えてあげましょう。 いてみて、注意しなければいけな ださい。そして、実際に一緒に歩 はいけないことなどを説明してく 渡り方や信号の見方、道路でして てもらえるように、正しい道路の





目分の存在を 知らせる工夫を

るお年寄りが交通事故に遭うケー められており、交通弱者といわれ の一は、65歳以上のお年寄りで占 交通事故で亡くなる方の約四分

> 事故が増えているのでしょう。 スが多くなっています。 では、どうしてお年寄りの交通

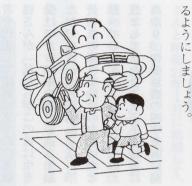
まず、お年寄りの死亡事故では

家族で話し合おう

日常の会話の中で話し合うことが 交通安全の意識を高めることにつな がります。下図のようなことについ て「なぜ、危ないのか」「どうして事 故が起きるのか」「どうすれば事故を 防ぐことができるのか」など、それ ぞれの立場で交通安全について話し 合ってみてください。

交通安全の話し合いは、家族が集まり、会議のようにかしこまって行う必要はありません。いつでも、どこでも、だれとでも、気軽に話し合い、家庭から交通安全の基盤をつくりましょう。

また、夜間に歩いていて、交通 変に事故に遭う半数近くが、65歳 以上のお年寄りです。その一番の 原因はお年寄りです。その一番の 原因はお年寄りです。その一番の 原因はお年寄りです。その一番の 原因はお年寄りです。その一番の にだったので、直前になるまで気味だったので、直前になるまで気 なければ」「派手なのはどうも」 という方もいらっしゃると思いますが、自分の命を自分自身で守る



ために、黒っぽい服装を避け、白 色彩を使った服を着るようにしま 色彩を使った服を着るようにしま もまた暗い夜道などを歩くときに は、暗闇でもドライバーが発見し は、暗闇でもドライバーが発見し で光るシールやテープなど)を身

い込み"をしたりすることに原因

あるいは車の方が止まっ

こんなことに気をつけよう

子ともの交通安全 チェックポイント

TEAKILLI TEAKILLI

飛び出し、

車の直前・直後の横断はダメ! 道路は正しく

横断しましょう 幼児と一緒に出かけ るときは、しっかり。 と手をつないで



お年寄りの交通安全

タ暮れどきや夜間の外出どきは要注意! 明るい色の服装で

> 反射材を身につけましょう 自分を過信せず、

> > 能力に応じた運転を 無理をせずに、 余裕をもって

学三岁分别个少卜

スピードの

出し過ぎは、命取り!子どもやお年寄りなど、

歩行者には思いやりをもちましょう シートベルトは締めていますか チャイルドシートの使用を 時間や気持ちにゆとりをもった運転を

01

の単純二と単語自会会会

大型車の巻き込み事故には 注意しましょう

体にあった自転車に乗りましょう 反射板をつけましょう

若者に多い、二輪車の暴走と死亡事故 二輪車はヘルメットを正しくかぶりましょう

新成人486名の門出を祝福

新成人が出席しました。 中央公民館で開かれ、486名の のなか、色鮮やかな振り袖や真新 うな晴天に恵まれ、暖かい陽射し いスーツなどに身を包んだ成人 当日は新成人を祝福するかのよ 第47回成人式が1月15日に壬生 久し振りに会

う友と談笑する姿があちこちで見 者が次々に集まり、

られました。 あたり、切磋琢磨の四字を胸に精 思っています。これから社会の 皆さまの様々な助けのおかげだと 也さんが「私たちがこの世に生を 者を代表して謝辞に立った白久敏 辞が贈られました。そして、成人 を述べ、続いて来賓の方々から祝 動力をもった大人になってほし 紀の担い手として、今までの常識 歌斉唱のあと、「これからの21世 員として新たなスタートを切るに たが、現在の私たちがあるのは 受けてから20年の歳月が過ぎまし い」と清水町長がお祝いのことば にとらわれずに、自由な発想と行 式典では、出席者全員による国



白久敏也さん

会場のようすはなやかな雰囲気につつまれた

れていました。 を新たにしました。 と抱負を述べ、成人としての決意 われ、終始和やかな雰囲気に包ま ンのビンゴゲームや記念撮影が行 一杯努力していこうと思います_ また、式の後にはアトラクショ

はたちと選挙権

責任ある大人の一人として 大切な一票の重みを感じてください

あります。 られたことであり、社会の一員と れは、政治に参加する機会が与え 選挙に参加できる権利のこと。こ 権とは、文字通り、わたしたちが 使することができます。この選挙 しての責任をもたされたことでも はたちになると「選挙権」を行

ちの生活の行方は、あなたの一票 これからの政治の行方、わたした 将来の日本を支えていく皆さん。 多くは、20歳代の若者なのです。 低さです。しかも、棄権する人の に報じられているのは、投票率の を投じるようにしてください が決めるものです。選挙のときは 人の大人として、責任ある一票

しかし、このところ選挙のたび

賀 詞 交 歓 会

400名が新春を祝う



などから約400名が参加しまし 町内の官公庁、各種団体、事業所 月5日、壬生中央公民館で開かれ、 平成8年を祝う賀詞交歓会が1

本の柱としてまちづくりを進めて くりを中心とした道路整備』を2 や北関東自動車道などの『みちづ 備」と、くらしのみちづくり事業 合公園や東雲公園などの いきたい。さらに健全財政を維持 しながら、下水道や最終処分場の 「公園整

> 整備、 頭により全員で乾杯し、新春を祝 芳治町農業委員会長職務代理の音 と活力にあふれた『緑園都市みぶ いました。 工会長が祝辞を述べた後、山野井 同組合長職務代理、増山貞夫町商 勉県議会議員、 続いて荒川誠一町議会議長、佐藤 展開していきたい」とあいさつ、 の実現に向けてさまざまな施策を ーツ・文化や産業の振興など、 介護支援体制の確立、 森田正雄町農業協

初めに主催者の清水町長が「総

わくわく農業探検隊

いちごの生産・流通を学ぶ

「わくわく農業体験事業」のモ 校では、農業のもつ良さ・素晴ら しさを児童に知ってもらおうと しさを児童に知ってもらおうと しさを児童に知ってもらおうと 1月30日に3年生の児童14名がい ちご生産農家とJAみぶ「青果物 一元集出荷施設」を見学しました。 この日は、はじめに篠原昭さん 方(中央)を訪れ、いちごのビニ ールハウスや予冷庫を篠原さんの 丁寧な説明を受けながら見学した り、栃木のいちご「女峰」を試食 したりして、楽しみながら農業の

> 生産について学びました。 それから一行はJAみぶを訪れ、青果物一元集出荷施設でいち ごの出荷を見学した後、栃木の新 ごの出荷を見学した後、栃木の新 でがら、農協の職員さんが農協の ながら、農協の職員さんが農協の ながら、農協の職員さんが農協の ながら、農協の職員さんが農協の ながら、熱心に話を聴いたりして農 たり、熱心に話を聴いたりして農 たり、熱心に話を聴いたりして農 なが、、熱心に話を聴いたりして農



説明を受ける探検隊いちごの流通について

既光振興のために

おもちゃ博物館物産店組合

運営しており、今回の寄付は同シ を訪れ、観光振興のためにと100 万円を寄付されました。 同組合は、町おもちゃ博物館で 間組合は、町おもちゃ博物館で

組合員の皆さん

ョップの売り上げの一部を当てた

に併せて寄付されました。 もので、「町民の方に喜んでいた だけるよう、町の観光発展に役立 だけるよう、町の観光発展に役立 だけるよう、町の観光発展に役立 また、同組合では社会福祉のた めにと10万円を町社会福祉協議会

資料館コーナー

○菩提寺は「興光寺」といわれています。 太田 信義 (おおた のぶよし)蘭学通りに活躍した明治期の医師たち (10)



出てろうそく商人となって身を匿 平山の地理を調べて地図を作り、 の際には、党のために日光山、 治元年)に起きた水戸天狗党の乱 得ました。その後1864年(元 槍術を習い、種田流の免許皆伝を 谷郡太夫君雄の第五子として生ま 改名。壬生藩で郡奉行を勤めた していましたが、彰義隊討伐にあ 子で古道具屋となり、後に江戸に に食糧の調達、運搬にあたりました。 た、鎌田寸四郎らとともにひそか これらを藤田小四郎らに贈り、ま 太田謙次郎の養子となり、また、 れました。儒学の師である同藩士 1872年(明治5年)に信義と 幼名は源三郎、 壬生藩を脱してからは千葉県銚 後に泰蔵と称し

> 外史」などを出版しました。 の胃病が全快したことがきっかけ 中、緒方拙斎の投薬によって持病 って売りに出したところ大成功を で、緒方に頼んでその処方を教わ 版権が大阪の本屋に取られてしま その間、頼山陽の子孫の頼復次郎 は帰参して藩の公用人となり、 して版権の一部を与えられ「日本 権の取り戻しに成功、その謝礼と 相談し、3年もかかってやっと版 法省の大官となっていた松本暢と ったと聞いて、かつての同志で司 から「日本外史」「日本政記」の 少属、同権大属を歴任しました。 出仕し安濃津県権少属、三重県権 871年(明治4年)に東京府に そして、この事件で大阪に滞在 1867年(明治元年)9月に

「太田胃散」がそれであります。「太田胃散」がそれである方面から愛した胃腸薬は今でも各方面から愛用されています。新聞広告やテレビのコマーシャルでおなじみのである。

収めました。

会い、上野山内の偵察を再三敢行たって、友人の紹介で西郷隆盛に

し官軍の作戦に貢献しました。

5



考えてみませんか!

お子さんの性教育・エイズ教育を

壬牛町エイズ教育(性教育)推進委員会

高等学校でのエイズ教育

小学校では、主に「エイズは普通の日常生活では感 染する心配のない病気である。だからあまり恐れる心 配はないし、特別な病気だという偏見を持たないよう にしよう」ということを学びました。

中学校では、主に「エイズは性感染症の一つである。 性やエイズを正しく理解することが、エイズを予防す ることにつながる。また、患者・感染者を差別しない ようにすることが大切である」ことを学習します。

高等学校では、小・中学校の学習をもとに、「生涯に おいて、出会うかもしれない性の悩みやエイズの問題 に正しく対応できる能力を身に付けることしをめざし

学習時間も小・中学校よりも多くなり、各学年3~ 4時間をとり、各教科で行います。具体的内容は次の ようなものです。

保健で ・国民の疾病傾向変化・感染症の予防

エイズとその予防

生物で 免疫とエイズ

家庭一般で · 母子感染症

(母性の健康と生命の誕生)

公民で ・感染している人と共に生きる倫理 ・エイズの正しい理解 ・男女の性差 ホームル

ームで

エイズに対する偏見をなくそう

・現代っ子の性

※ここに示したのは壬生高等学校の例です。小・中学 校とのつながりを十分に考慮した学習内容になって います。

エイズ

エイズの相談、 検查体制

エイズをこれ以上広げないために、そしてくい止め るためにさまざまな相談体制や検査体制が整えられて います。相談も検査も秘密は完全に守られます。○電 話相談をしたいときは

· 栃木県衛生環境部健康対策課 028-623-3093

·栃木保健所 0282-22-4121 小山保健所 0285-22-0302

(これら以外のどの保健所でも相談をうけています。)

・HIVと人権・情報センター 03-5256-3001(毎週日曜)

・エイズ予防財団

0120-177812(フリーダイヤル)

・電話エイズ相談

0990-315-820

2年生の家庭科一般の「母子感染症」の指導の一部 を紹介してみます。この指導は「人間愛と生命愛の尊 さについて理解させること」をねらいとし、およそ次 のような内容を学びます。

①生命ってなあに…受精と母体の中で育まれる命、分娩

②生命の尊さ…男女が共に生き共に暮らすことの意味

「子を生む可能性のある人間として命の尊さを考 える。| というテーマで発表する。

③愛ってなあに…「ティーンズ ボディ ブック」より STDに「愛」は勝てないを読む

④STD (性感染症) 感染症の種類…梅毒、淋病、トリコ モナス、クラミジアなど

⑤女性とクラミジア…クラミジアの妊婦への影響

⑥エイズと母子感染…危険があるが産むか産まないの 決断は女性自身である。

このような学習をしたある生徒の感想の一部です。

これから私たちは、自分がそして周囲がエイズに かからないように生活していかねばなりません。そ のためにも、かかった人が自分はエイズ感染者と言 える社会を築かなければなりません。私は正直言っ て触れただけではかからないと分かっていても腰が引 ける方だと思います。決して他人事ではありません。 自分がもし・・・ということを心に置いて共に考え、 助け合い励まし合って生きて行けるようにしなければ なりません。

漫画を使ったり医科大学から借用したスライドや写 真資料をみせたり指導に工夫したこともあり、興味本 位でなく生命の大切さを自分のものとして理解できた ようです。

ミニ知識 7024

監修 栃木県伝染病予防調査協議会会長 栃木県連合学校保健会会長

松本

○検査を受けたいときは

検査はどこの保健所でも実施しています。しかも 無料で受けられます。プライバシーを守るために匿 名で受けられます。くわしくはそれぞれの保健所に 問い合わせてください。

○患者・感染者の支援に参加したいときには

・HIVと人権・情報センター 03-5256-3001

・日本エイズ予防・対策

ネットワーク 03-3202-6205

・国際AIDSプロジェクト

03-5378-0649

・エイズ・アクション

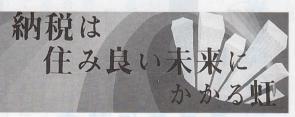
03-3359-2477

小学生の部 最優秀賞

壬生小学校6年

崎秀平

中学生の部 最優秀賞



南犬飼中学校2年 大

道子 栗

壬生町長賞2点がそれぞれ選ばれ 1点、栃木県税事務所長賞1点、 務署管内租税教育推進協議会長賞 れ、栃木税務署長賞2点、栃木税 町内2中学校から作品が寄せら

◆優秀賞

選ばれ、計40点の作品が表彰され 優秀賞5点、佳作14点がそれぞれ 『納税が生みだす豊かな町づくり 壬生小 落合 慶子

納税が築くゆとりと楽しい未来 藤本 淳子

「税金で豊かなくらしを応援」 『税金は住みよい町へのおくり物 羽生田小 根津 照美

古川 ◆佳

『税金は私の未来のパートナー』 大島かなみ

壬生東小 川和明日香

を作っていただきました。

学2年生を対象に、夏休みを利用 らおうと、町内の小学6年生と中

して「納税に関するポスター標語

小学生の部 (6年生)

入選作品

ちに、税の正しい理解と共同体の

町では、21世紀を担う子どもた

『ポスター標語』

表彰

深めよう脱へ

解と自覚

一員としての自覚を身につけても

ました。

学生の2部門で、最優秀賞1点

応募作品の中から、小学生と中

『子供達の未来のために納税を』

壬生小

岩崎 秀平

作

賢 (壬生東小)、毛塚哲生

> 稲葉美帆 (稲葉小)、甫坂真希子 生東小)、後藤由布子 (壬生小)、 子(羽生田小)、小太刀幸太(壬 大垣尚良(壬生北小)、篠原由紀 大栗千春(壬生東小) (壬生小)、平川瑠里 (藤井小)、 石井千亜紀(稲葉小)、鯉沼香織 (睦小)、川瀬幸子 (安塚小)、 藤井小)、赤羽根良祐 (安塚小)、

中学生の部 (2年生)

◆最優秀賞

『納税は住み良い未来にかかる虹』 南犬飼中 大栗

◆優秀賞

就金は明るい社会のエネルギー 壬生中 小野 彩子

道子

『納税で輝く街に大変身』 、納税で築きあげよう明るい町を」 壬生中 関口 千鶴

「みんなの税 生かして開こう輝く明日』 南犬飼中 赤羽根亜紀

『消費税私もりっぱな納税者』 南犬飼中 関根 夢乃 南犬飼中 柳田 江美

◆佳

〈壬生中〉吉津谷知美、鈴木恵梨 西島千晴、田中麻美子、 吉田かおり、篠原梨絵 **粂川奈津子、松田優艶、** 〈南犬飼中〉太田飛鳥、鈴木淳子、 子、荒川裕美、落合由佳 前田英利 佐藤弘子

学生に対する税

を行っていますが、その一環とし の標語」を募集しました。 社会人の皆さんを対象に租税教育 適正な執行を図るために、学生や て、今年度も「中学生に対する税 栃木税務署では、税務の公平・

『一人一人の税金が

みんなの力で 住みよい街に

大森 裕美

◇栃木税務署長賞

入選作品

『あなたの納める税金が 壬生中2年 南犬飼中3年 関口 必ずみんなの役に立つ』

◇栃木税務署管内 租税教育推進協議会長賞

智英

一役立てよう みんなの税金 社会のために

> ◇栃木県税事務所長賞 「税金で 作るわが町 壬生中3年 矢内

南犬飼中1年 みんなの笑顔』 佐藤 圭

「納税で みんなが笑える ◇壬生町長賞 未来の町を』

一人の税金は 豊かな町を生み出す力』 壬生中3年 荒川

7

南犬飼中2年

田中

香折

い広場

ね」という藤榮さんご夫妻、武さ のが健康の秘訣かもしれません

会長などとして活躍しています。 ・ は現在栃木県キジ・ヤマドリ巻

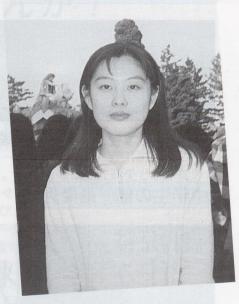
お達者 カップル₈₅

北小林 **藤**榮

武 さん(73) タミさん(73) 夫妻



再春スケッチの



テニスに熱中

安塚二 早乙女 由美さん

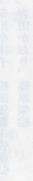
「勤労少年ホームの講座がきっかけで、今はテニスに熱中しています。そのほか、洋楽などの音楽鑑賞も好きですね」という由美さん。

休日は「友人とドライブに行ったり、宇都宮などへショッピングに出掛けたりします」という彼女、「もっとテニスの練習をして上手になりたいですね」と話す活発なお嬢さんです。



「いもほり」 稲葉小学校5年

黒子 雄太





稲葉小学校 2 年 神永 淳美





決勝戦のようす 総合公園陸上競技場で行われた

公園陸上競技場を会場にして熱戦

賀地区内の8小学校、15日は小山

1月14日は安塚小学校など下都

字校、そして21日の準決勝2試合 市立乙女小学校と藤岡町立部屋小



和20年に朝鮮で終戦を迎え、同年 や指令部電報班などにあたり、昭 として入隊、満州第一国境守備隊

10月に実家に戻りました。

和53年まで町議会議員として活躍 まで務めたほか、昭和46年から昭 昭和45年に退職して、中部土地改 良区理事庶務担当として昭和60年 32年から宇都宮の百貨店に勤務、 農業を始めました。その後、昭和 さんと昭和21年1月に結婚して、 そして鹿沼市出身で小学校を卒 東京に出て働いていたタミ

> 功労者表彰を受けています。 発展に寄与され、平成3年に自治 されるなど、永年にわたり本町の お二人はキジの養殖を40年以上

2年通った後、昭和16年に現役兵 高等小学校を卒業し、青年学校に

武さんは昭和13年に南犬飼尋常

と話していました。そのほか、武 さんはゲードボール、タミさんは ですが趣味みたいなものですね 続けており、「天皇陛下が毎年那 います」と話してくださいました てくれてとても嬉しかったです パッチワークがお好きだそうです。 須に来られたときに放すキジを育 てるのが楽しみなんですよ。仕事 1月に結婚50周年を迎えたお一 お陰様で毎日楽しく過ごして 「結婚記念日には家族が祝っ

総合公園で決勝を行う

出場しました。 社主催による第13回栃木県少年サ 内から64の少年サッカーチームが 21日の3日間にわたり行われ、県 ッカー新人大会が1月14日、15日、 栃木県サッカー協会、下野新聞

> ました。 を接戦の末4-3で破り、優勝し ラブスピリッツが山前小SC・A が繰り広げられました。 なお決勝は、真岡西サッカーク

百香ちゃん(1歳・右)・将ちゃん(3歳・左)ももか

ルバム

(父) 櫛田 猛 さん

お母さんから一言

(母) 〃

明美さん

(六美町南一)

いつまでも兄妹、仲良くね。

T

い 翔太ちゃん (3歳・右) ちゃん(6か月 ・左)

剛 さん 智美さん 日下 (助谷原) (母) "

お母さんから

二人とも仲良く、元気に成長してくださいね。



9



て天体観察を行 家族で楽しみな

察を家族のふれあいの場にしても を持ってもらうとともに、天体観

らおうと、親子で星を見るつどい 町教育委員会では、天体に興味

> 中心に約40名が参加しました。 18日、嘉陽が丘 親子などの家族連れを

当日は奈良部英男さん

(国谷外

く天体観察を学ぶ

天体観測ドームを使 実際に天体望遠鏡や 天体望遠鏡などの使 い方を教わった後 道)を講師に迎え

最高齢の渡辺さん熱唱する開花学級



と併せて毎年行われているもので 交流の場として、 加しました。 講座である「開花学級」 花学級最後の行事として、 で開かれ、180名の受講生が参 表演芸大会が1月6日、 催しを行っており、 開花学級では、 トボール大会や講話会など各種 南犬飼地区公民館の高齢者向け 年間を通じてゲ お年寄り 同大会は開 同公民館 の芸能発 同士の

過ごし閉講しました。 拍手を受け、ともに楽しい ステージで披露、 や舞踊、詩吟など自慢の出し物を 唱したほか、65組8名がカラオケ 岩五郎さん 当日は、 同学級最高齢者の (91) がカラオケを熱 観客から大きな 一日を

歳末たすけあい運動

歳末たすけあい募金にご協力いただき、誠にありが とうございました。

これら善意につきましては、みんなそろって明るい お正月を迎えられるよう、生活にお困りの家庭、ひと り暮らしのお年寄りなどの方々へ民生委員さんを通じ てお届けいたしました。

◎墓金額

○歳末たすけあい募金 178万9,142円 ○社会福祉協議会支出金 45万5,258円 224万4, 400円

◎募金内訳

○自治会募金 126万9, 970円 ○預金利息 595円

○篤志募金 51万8, 577円 · 壬生郷友会様 6万円 ・壬生町盆栽クラブ様 1万500円 ・壬生地区ゲートボール愛好者一同 1万6,650円 · 壬生小学校様 2万6.541円 · 壬生町商工会様 6,049円 ・ 壬生の灸 (伊沢克明) 様 3,153円 ・ガールスカウト栃木県第18団様 2万5,000円 ·安塚小学校様 3万5,372円 ・(株)ヤマケ従業員一同様 3万3,664円 2万円 ·高田美枝子様 · 稲葉小学校児童会様 2万2,483円 · 千牛中学校様 5万3,000円 1年8組ボランティア街頭募金 13万110円 ・おもちゃのまちキリスト教会 5万円 ・(株)都庵 1万5,000円 · 小谷野芳子様 825円 ・社協、シルバー人材センター職員一同 1万円

◎配分内訳

年寄りが

目慢の出

○要保護世帯 (63世帯·172人) 48万7,000円 ○独居老人世帯(109世帯) 87万2,000円 ○老人夫婦世帯(43世帯) 43万円 ○在宅重度障害児者(8人) 6万4,000円 ○長期入院療養者(51人) 25万5,000円 ○ねたきり老人(69人) 11万400円 ○デイホーム 2万円 ○ハンセン氏病見舞 6,000円 合 計 224万4,400円

・保健福祉センター募金箱



かったり、 きるだけ早くお済ませください。 変混雑し、 3 月 15 所 とにもなりかねませんので、 告期限終了間近になりますと大 3月15日までとなっています 得税 成7年分の所得税の確定申告 長時間お待ちいただく 落ち着いて相談できな 日までに 0 確 定申 告は

生涯学習町民 0 つどい

あいさつの後、慶應義塾大学長で 壬生城主鳥居家と先祖を同じくす 名の方が参加しました。 館で開かれ、町内外から約240 教育委員会と町生涯学習審議会 小西克利審議会委員長) 当日は小西委員長、清水町長の 生涯学習町民のつどい」が町 1月27日に壬生中央公民)の共催

る鳥居家十八代目に当たる鳥居泰

彦先生の 特別講演が行 わ れま

多大な感銘を受けていました。 変化する社会とその具体的な対応 を目指して」をテーマに、 の仕方についての平易明快な講話 講演では 参加者たちは熱心に聴き入り 「21世紀に堪える教育 刻々と

演題1世紀に堪える 町民のつどい 活力・創造・ふれあい

明治はさらに遠くなりたり

校庭の残りの桜倒されて

正田良次郎

危さを知る揺らぐを見ればれずからの影に向いて歩みゆき

短

歌

内も外もおだやかなりし三ヶ日

壮

一冊の本を読みて満たさる

鳥居先生による特別講演のようす

栃木地区女性ドライバークラブ おもちや博物館を会場に交歓会

を深めました。

した。 長・副会長など約6名が参加しま で行われ、 いますが、今年は1月25日に本町 交歓会を毎年各支部交替で行って (人見イハ会長) では同クラブの 栃木地区女性ドライバークラブ 同クラブ各支部の会

ちゃ博物館を見学して本町につい 日は町の代表的な施設であるおも 高めることを目的としており、当 町、壬生町)各支部を互いに知っ てもらい、地区の交通安全意識を 、栃木市、 これは、 大平町、岩舟町、 栃木地区の1市4町 都賀

おもちや博物館を熱心に見学



新春時局講演会

日本の進路について考

壬生町商工会(増山貞夫会長)主催による新春 時局講演会が1月26日、壬生町商工会館で開かれ 商工業の関係者を中心に約100名が参加しま 当日は、(株) NHKエンタープライズキ 一の勝部領樹先生を講師に迎え、「激動の世界 をテーマに、日本の現状や問題点 についてわかりやすく説明、「この激動の世界に 日本が対応していくには、通信情報関係など日本 の優れた技術を磨くことが必要である」と講演、 参加者たちに深い感銘を与えました。



が行われ、地区の交通安全につい て知っていただいたあと、懇親会

て考えるとともに、各支部の親睦

春の全国火災予防運動 3月1日~7日

災害に備えて日頃の 火の用心

灾

文化協会文芸部選

子規堂は薄墨色に寒椿

すりこぎを知らぬ世代や一葉忌 毛の国の青天井や寒鴉 高橋

田鶴

克明

石原 早苗

カルタとり孫におおかた取られけ 鯉沼

n

昔ながらの頬かぶりがよし

畑仕事に防寒帽は持ちおれど

渡辺真夕美

マサ

俳

句

11

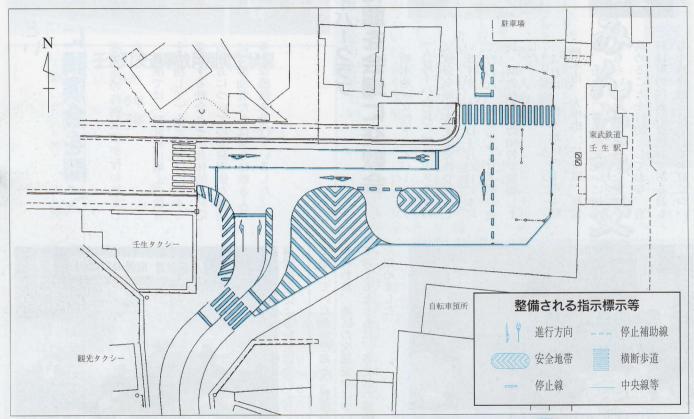
壬生駅西口の通行が変わります

町では壬生駅西口の交通事故防止のため、新たに安全地帯等の整備を下図のとおり3月10日まで行います。

当初はなれないかと思いますが、歩行者安全のため、ご協力をお願いいたします。

間合せ先

- ◇栃木警察署壬生交番 ☎82-0105
- ◇町総務部総務課消防交通係 ☎82-1234内線208



(○数字は寄付回数)
金5千円⑫
金10万円①
壬生町生活改善クラブ協議会様
金7万5千974円⑫
稲葉地区カラオケ愛好会様

丁1月号8ページ、「民生委員・ 1月号8ページ、「民生委員・ 要員は町が委嘱」は「福祉委員は ッ子アルバム」の「早乙女 弘さ ん」は「浩さん」の誤りですので、 お詫びして訂正いたします。

まちのうごき

2月1日現在

総人口 39,914人 (18)

男 19,649人 (3)

女 20,265人 (15)

世帯数 12,295世帯(7)

()内は前月比

日常生活の相談は くらしの相談員へ

くらしの相談員 消費者のための

昨今、多くの消費者問題が発生しており、 サービス・商品取引の多様化、巧妙な商法 等に関する相談や苦情が増加しています。

このような問題に対応するため、「くら しの相談員」が消費生活に関する相談に応 じていますので、下記の相談員の方にご相 談ください。

◇くらしの相談員名簿

◇「りしの旧飲食品房		
氏 名	住 所	電話番号
粕 尾 幸 江	壬生甲1713	82-1555
高橋良子	安塚2090-4	86-0108
百 瀬 綾 子	壬生丁228-41	82-3616
笠 井 美恵子	緑町2-12-16	86-4707
戸 熊 光 江	安塚2058-11	86-1238
稲見孝子	幸町1-10-7	86-3386
池 節 子	幸町1-7-9	86-1437
佐 藤 信 子	本儿2-3-7	82-0022
木 村 茜	幸町3-10-3	86-1029
滝 元 美代子	壬生丁3-15	82-6506
上田典子	安塚2056	86-0033